

# 疎經活血湯・威靈仙

藥局文献検索資料

1999. 2. 15

鎮痛薬-漢方処方における薬効群-V処方解説:疎経活血湯

-原田 正敏-

生薬:   
成分:   
処方: 疎経活血湯

雑誌名: 現代東洋医学 11巻 1990年 3号 103頁 通算 頁

報告: 実験 標的器官: 血液  
剤形: エキス剤 投与経路: in vitro 投与量:

併用薬:

内容: ①本エキスはin vitro系で、ラット水晶体アルドース還元酵素(ブドウ糖あるいはDL-グリセルアルデヒド基質)を抑制した。又、ヒト赤血球内へのソルビトール蓄積を抑制した。②ラットの腹腔内投与において軟X線による皮膚障害に対して防護効果を示した。

疎経活血湯の奏功した難治性根性坐骨神経痛の2症例 -2回手術7年後再発、反対側1年後発症の各1例 -高口 真一郎-

生薬:   
成分:   
処方: 疎経活血湯

雑誌名: 現代東洋医学 12巻 1991年 1号 261頁 通算 頁

報告: 治験例 標的器官: 筋・感覚器系  
剤形: エキス剤 投与経路: ヒト経口 投与量: 7.50g/day

併用薬: アルボ、ソラナックス

内容: 症例報告: 青壮年期に多い腰椎椎間板ヘルニアの臨床像を示したもので①疎経活血湯により神経根の圧迫刺激が3カ月で全治した例②禁酒や一定期間の安静を早期に実施しないと、経過が遷延することを示唆した例参照: 難病、難症の漢方治療第4集(臨時増刊号)

漢方薬ラットレンズアルドースリンダクターゼおよびヒト赤血球中ソルビトール蓄積に対する影響 -会田 薫-

生薬:   
成分:   
処方: 疎経活血湯、桂枝加朮附湯、牛車腎気丸、八味地黄丸

雑誌名: 漢方医学 9巻 1985年 10号 48頁 通算 頁

報告: 実験 標的器官: 筋・感覚器系  
剤形: エキス剤 投与経路: in vitro 投与量:

併用薬:

内容: ①桂枝加朮附湯、疎経活血湯、牛車腎気丸、八味地黄丸のどれもラットレンズAR活性を阻害する事が明らかとなった。②ヒト赤血球中ソルビトール蓄積に対して、疎経活血湯と桂枝加朮附湯が強い抑制効果を示す事が明らかとなった。

漢方薬のラットレンズaldose reductaseおよびヒト赤血球sorbitol蓄積に対する影響 -会田 薫-

生薬: 桂皮、蒼朮、芍薬、甘草、大棗、生姜、加工附子  
成分:   
処方: 疎経活血湯、桂枝加朮附湯、牛車腎気丸、八味地黄丸

雑誌名: ホルモンと臨床 33巻 1985年 12号 75頁 通算1163頁

報告: 実験 標的器官: 筋・感覚器系  
剤形: エキス剤 投与経路: in vitro 投与量: 2.00mg/ml

併用薬:

内容: ①ラットレンズARに対して、桂枝加朮附湯、疎経活血湯、牛車腎気丸、八味地黄丸の順でその活性を抑制した②芍薬、甘草、桂皮、蒼朮に強力なAR活性阻害効果を認めた③ヒト赤血球中sorbitol蓄積に対しては疎経活血湯、桂枝加朮附湯、芍薬、甘草において抑制効果が認められた

症候群と漢方製剤(22)-腰痛と関節痛を改善する生薬-  
-谿 忠人-

生薬: 防己、麻黄、 苡仁、当帰、附子  
成分:   
処方: 桂枝茯苓丸、疎経活血湯、防己黄耆湯、他

雑誌名: 薬局  41巻 1990年  3号 93頁 通算  頁

報告: 治験例 標的器官: 筋・感覚器系  
剤形: エキス剤 投与経路: ヒト経口 投与量:

併用薬:

内容: ①腰痛に用いられる生薬と処方②変形性膝関節症に用いられる生薬と処方: 1)変形性膝関節症の治療法と防己黄耆湯の位置付け2)防己の規格と薬理と薬能③慢性関節リウマチに用いられる生薬と処方④腰痛の伝統医療の病理

「返品」: 副作用情報147

生薬:   
成分:   
処方: 疎経活血湯

雑誌名: 東医研データ  巻 1991年 \*\*\*号  頁 通算  頁

報告: 副作用 標的器官: 脳・神経系  
剤形: 煎剤 投与経路: ヒト経口 投与量:

併用薬:

内容: 坐骨神経痛[s6.1.1.、女]: 上記処方後、四肢の痺れ感とむくみを認めるこの原因は甘草と思われ、その後、桂枝加苓朮附湯(附子1)に変更となった。(岡戸)

「返品」: 副作用情報142

生薬:   
成分:   
処方: 疎経活血湯

雑誌名: 東医研データ  巻 1991年  号  頁 通算  頁

報告: 副作用 標的器官: 内分泌・代謝系  
剤形: 煎剤 投与経路: ヒト経口 投与量:

併用薬:

内容: 肩こり[s21.1.19、女]: 上記処方後、皮疹発現。この原因は、地黄と思われ桂枝加苓朮附湯(附子0.5)加 苡仁5紫根3大黄2に変更となった。(丁)

漢方製剤のAR阻害作用  
-多和田 真人-

生薬: 芍薬、甘草、蒼朮、桂皮、大棗、生姜、加工附子末  
成分:   
処方: 八味地黄丸、桂枝加朮附湯、牛車腎気丸、疎経活血湯

雑誌名: 現代医療学  4巻 1988年  2号 39頁 通算  頁

報告: 実験 標的器官: 内分泌・代謝系  
剤形: エキス剤 投与経路: in vitro 投与量:

併用薬:

内容: ①八味地黄丸、桂枝加朮附湯、牛車腎気丸、疎経活血湯は、何れも濃度依存性にラットレンズARを阻害した。②生薬では、甘草、芍薬、蒼朮、桂皮に濃度依存性を示す強いAR効果が認められた。③疎経活血湯、桂枝加朮附湯、甘草、芍薬は、ヒト赤血球sorbitol蓄積を阻害した。

疎経活血湯とジクロフェナクナトリウムの併用が奏功した頸肩腕症候群の1例  
—御厨 修—

生薬：  
成分：  
処方：疎経活血湯

雑誌名：漢方診療 12巻 1993年 1号 7頁 通算 頁

報告：治験例 標的器官：筋・感覚器系  
剤形：エキス剤 投与経路：ヒト経口 投与量：5.00g/day

併用薬：ジクロフェナクナトリウム

内容：症例報告：頸肩腕症候群[59歳、男]疎経活血湯投与による治療の結果、  
症状の消失をみるまでに63日を要した。しかし、この間血液所見等に異  
常をみることなく極めて良好な経過を得る事が出来た。

下肢静脈瘤、冷え症、紫斑病の漢方治療  
—牧田 憲太郎—

生薬：  
成分：  
処方：当帰四逆加呉茱萸生姜湯、疎経活血湯、当帰芍薬散、桂枝茯苓丸、他

雑誌名：現代東洋医学 13巻 1992年 \*\*\*号 158頁 通算 頁

報告：治験例 標的器官：内分泌・代謝系  
剤形：エキス剤 投与経路：ヒト経口 投与量：5.00g/day

併用薬：

内容：症例報告：下肢静脈瘤、冷え症、紫斑病[48歳、女]外科的療法を進めら  
れた患者に漢方の随証療法を施し、症状の好転をみた。病態として血  
の関与が考えられ、駆血剤の使用と虚証の体質改善が奏功したと考え  
られた。参照：難病、難症の漢方治療第5集（臨時増刊号）

サキシマボタンヅル (Clematis chinensis OsBECK) の発芽と休眠打破について  
-角 伸二-

生薬: 威靈仙  
成分:  
処方:

雑誌名: 生薬学雑誌 48巻 1994年 4号 264頁 通算 頁

報告: 実験 標的器官:  
剤形: 投与経路: 投与量:

併用薬:

内容: ①発芽適温は20度前後である事が明らかになった。②休眠打破処理は5度で30日以上500ppmの処理が有効であった。③光発芽性は低温湿潤処理及びジハレルン処理で消失し、又この処理により発芽のピークは約2ヶ月短縮され、発芽時期に影響する事が観察された。

Clematis属植物とその関連生薬の研究 (第8報) Clematis uncinata および近縁種の地上部に由来する「威靈仙」 -御影 雅幸-

生薬: 威靈仙  
成分:  
処方:

雑誌名: 生薬学雑誌 44巻 1990年 1号 21頁 通算 頁

報告: 実験 標的器官:  
剤形: その他 投与経路: 投与量:

併用薬:

内容: ①比較植物の形態 (1) Clematis uncinata 外部形態、内部形態 (2) Clematis leiocarpa 外部形態、内部構造 ②商品の形状及び基源 (1) 桂林市場品「威靈仙」および「威靈仙葉」 内部形態、原植物および採集時期 (2) 四川省万源县市場品「威靈仙」 内部形態、商品の採集時期